

情報セキュリティポリシー

インターネットの普及とネットワーク社会の進展は、私たちの生活に利便性をもたらしてくれた一方、個人情報をはじめとする情報資産の漏洩やサイバーテロなど、情報セキュリティを脅かす事件が発生して大きな社会問題となっています。

株式会社未生無システム開発は、情報セキュリティの保持と情報漏洩リスクへの対応が企業の社会的責任として重要な課題であることを認識し、実践の指針として「情報セキュリティポリシー」を定め、このポリシーに沿って個人情報保護をはじめとする情報セキュリティの保持管理に努めます。

1. 情報セキュリティポリシーの対象

このポリシーが対象とする「情報資産」とは、当社の企業活動において入手及び知り得た情報、ならびに当社が業務上保有するすべての情報とし、この情報資産の取り扱い及び管理に携わる当社の役員・従業員、及び当社の情報資産を取り扱う業務委託先及びその社員がこのポリシーを遵守することと致します。

2. 情報セキュリティ管理体制

当社が保有する全ての情報資産の保護に努め、情報セキュリティに関する法令その他の規範を遵守することにより、社会からの信頼を得られるよう情報セキュリティ管理体制を構築し維持していきます。

3. 個人情報保護

情報資産の中でも特に個人情報については、その適切な保護のためのコンプライアンス・プログラムを定め、その実施・維持による情報セキュリティの確保に努めます。

4. 情報セキュリティ教育

全社員及び派遣社員等に対して情報セキュリティ教育を行い、当社の情報資産にかかわる全員が情報セキュリティに関する知識と意識を持って業務を遂行できるように致します。

5. 自主点検

情報資産の管理が関連法令、このポリシー、及びその他の社内規程等に基づいて適切に行われているかどうかを定期的に自主点検し、その結果を情報セキュリティ管理及び運用の改善に反映させます。

6. 情報セキュリティポリシーの見直し

情報処理関連技術の最新動向、新たに発見されたリスク、社会環境や法規制の変化、及び経営環境の変化に照らし合わせて、この情報セキュリティポリシー及び社内規程を継続的に見直し改善します。